

会議の名称 令和4年9月定例教育委員会
日 時 令和4年9月2日（金）
午前9時から午前11時10分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	羽根しげ子
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	川上雅也
事務局	
教育部長	浦川正
教育部次長	川本保則
教育総務課長	貝沼圭子
教育総務課指導室長	大井雅夫
生涯学習課長	粕谷庸介
生涯学習課課長補佐（事業、 施設担当）兼事業係長	生田創
生涯学習課課長補佐 （スポーツ担当）	山田克仁
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	加藤哲
みどりの推進課長	山本一裕
みどりの推進課主幹 （平成こども塾担当）	青山均
教育総務課課長補佐兼施設係長	大橋勝芳
教育総務課庶務教育係長	宇井正幸

傍聴者

1人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

なし

2 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 報告事項【非公開】

就学援助認定者数報告

4 その他

議事録署名者

川上委員

議事録

教育長

令和4年9月定例教育委員会を始めます。

学校は、昨日から2学期が始まりました。心配されるのは新型コロナウイルス感染症の拡大ですが、教育活動ガイドラインに沿った対策をしています。また、夏休み明けということで、子どもたちの変化を逃さず、早めの対応をしたいと思います。

もう一つの課題として、今後の部活動の在り方が挙げられます。今年度、部活動検討委員会を立ち上げ議論を開始しました。今後の部活動の在り方、方向性について検討していきたいと思います。

本日の議事録署名者は、川上委員となります。

それでは、議題に沿って議事を進行します。

今回決定承認事項はありませんので、報告事項に移ります。後援・推薦名義専決処分の報告について教育総務課から説明をお願いします。

(資料1に沿って説明)

委員

No.5の愛知淑徳大学ウィンドオーケストラですが、前回平成30年11月7日に後援の実績がありますが、新規案件になっています。新規・継続の取扱いはどのようになっていますか。

事務局

初めて開催するもの、過去に後援の実績があっても新規に後援の許可を受けてから6年以上経過したものは新規扱いとしています。

委員

No.2のニュースポーツフェスティバルは、22種目のニュースポーツの体験ですが、そんなにたくさんの種目があるのですか。

事務局

例えば、タスポニー、スナッグゴルフ、スポーツチャンバラなどの種目が体験できるようです。

教育長

続いて教育委員会及び関係各課からの報告です。生涯学習課から説明をお願いします。

(資料2に沿って説明)

- 委員 数値にこだわるわけではないのですが、事業係（文化の家）の8月事業報告で参加者の少ないものがありますが、原因は何かつかんでいますか。
- 事務局 新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと考えています。広域からの参加を想定しているものがありましたが、遠方から来られる方の出足は鈍いなと感じています。
- 委員 集客方法に工夫が必要だと思いますが、何か考えているものはありますか。
- 事務局 キャッシュレスで、チケットがインターネットですぐに購入できるようになると良いと思いますが、現状そこまでの対応ができておらず、文化の家まで支払に来てもらう必要があります。現金書留やコンビニ、当日来場されたときに支払ってもらう方法もありますが課題だと捉えています。
- 委員 パソコンやスマホなどのICTが発達していますが、その中でも絵や音楽などの芸術を直接見たり感じる事が重要だと思います。引き続き様々な事業に取り組んでください。
- 委員 先日、特異な才能のある子どもをどう支援するのかという「ギフト」に関する文部科学省からの通達を見ました。学校外の取組をいかに充実させ、社会がどう受け止め発展させていくのかということですが、生涯学習として長久手市がどう取り組んでいくのか興味があります。
- 委員 一人一人個性がありますので、それを発見し、どのように伸ばしていくのかだと思います。ぜひ積極的に取り組んでいただきたいと思います。
- 委員 先日開催された長久手合戦図屏風制作状況見学会に参加しましたが、実際に作業している様子が見られると良かったなと思いました。また、なかなか難しいかと思いますが、小中学校の子どもたちにも作業風景を見てもらえると良いと思いました。
- 委員 スポーツ鬼ごっこなど、あまり多くの人に知られていない競技の参加者を募集する際は、募集チラシなどに競技の紹介があると参加しやすくなると思います。
- 教育長 続きまして、平成こども塾から説明をお願いします。

(資料3に沿って説明)

- 委員 様々なプログラムを実施しており、取組を評価した上で申しますが、もう少し多くの人に参加できるようになるとさらに良くなるなと思いました。民間の人を第三者として話合いの場に来てもらうなど、

発想の転換をする場があると良いと思います。

委員 平成こども塾は、少し遠方にあり、子ども一人では行くことが難しく、親の送迎がないと行くことができないという現状があります。それを踏まえて、例えば「出張平成こども塾」など、平成こども塾の職員が地域に行くような取組があっても良いのかと思います。

教育長 9月17日に実施予定だった「秋の星空観察会」が延期となった理由はなんですか。

事務局 講師の都合もありますが、暗くなるのが時期的に遅いため、星空観察をするには1か月ほど遅らせた方が良く、講師と相談して延期を決定しました。

教育長 9月25日午後の栗拾いが中止となっていますが、理由はなんですか。

事務局 栗の生育状況をみて2回の開催から1回に変更しました。

委員 夏休みに実施したプログラムで定員に達していないものがあるようですが、何が原因か分かりますか。

事務局 申込時点では定員に達していましたが、当日体調不良等で欠席した人がいたためです。

委員 長久手市の子ども的人数に対して平成こども塾の事業に参加できる子どもが少ないと感じます。平成こども塾を体験したことがない子どもがいるととても残念ですので、学校連携も食のプログラムだけではなく、何か他に体験できるプログラムを企画していただければと思います。平成こども塾も学校も柔軟に考えていただければと思います。

事務局 学校連携事業は、教育課程の一環として実施しています。学校とよく連携をとり、学校の判断によるところもありますが、食のプログラムの内容を改善したり、雨天時にも違うプログラムを実施するなど、いろいろな工夫をして実施しています。

事務局 今年度、市が洞小学校の学校連携プログラムでは、里山の体験を取り入れるなどの工夫をしています。今後も学校からの要望を聞きながら、協力していきたいと思います。

委員 プレーパークニュースに、プレーパークは「教育の場ではなく、体験の場」という記載がありますが、事務局としてどのように捉えていますか。

事務局 こちらから押しつけるような狭い意味での「教育」なのだと思います。子どもたちが体験から自己選択・自己決定し、自己責任がとれるよう成長していくのを見守るということで、広い意味での「教育」にはつながるものだと思います。

委員 プレーパークは、やはり場所が重要だと思います。自然が一番大切で、子どもたちの発想の原点となりますので、長久手市でもぜひ良

い場所を見つけていただきたいと思います。

教育長 続きまして、中央図書館から説明をお願いします。

(資料4に沿って説明)

委員 サウンディング型市場調査は初めて実施するものですか。

事務局 初めてです。

委員 その結果が公表され、運営協議会等で指定管理の方向性が決定していくのだと思いますが、この調査は何者に実施しましたか。

事務局 3者に実施しました。

委員 地下駐車場の満車・空車を表示する機器が故障したようですが、修繕のめどはたっていますか。

事務局 具体的なめどはたっていませんが、業者との調整を進めています。図書館を利用される方には、多くの台数がとめられる西駐車場をしっかりと周知していきたいと思います。

委員 本の返却を延滞している人への督促にはハガキを使用しているかと思いますが、郵送料もかかるため何か対策ができると良いと思います。

事務局 メールアドレスの登録がある人には、メールで督促をしています。

委員 メールアドレスを登録している人は全体でどのくらいいますか。

事務局 本の予約はメール予約もできますので、その利用者に関して言いますと、7割がメール、3割が電話で連絡をしています。

委員 N－ハウスに本を選書していますが、利用状況を教えてください。

事務局 N－ハウスの指導員に聞いた話ですが、学習漫画に人気があるようです。絵本も多く提供しており、事前に要望を聞いて選書しています。また、図書館が提供した本を使用した読み聞かせも行っていると聞いています。

委員 長久手高校や栄徳高校と連携した展示をされているかと思いますが、そこに展示されていた高校の図書館だよりの発行年月がそれぞれ異なっていましたが、なぜですか。

事務局 それぞれの学校から定期的に学校の図書館だよりを提供してもらっていますが、必ず毎月もらうという訳ではありませんので、そういったことから異なっていたのだと思います。

委員 進捗状況管理表にある本の修理の目標が年間600冊とありますが、実績では月200冊であり、目標とかい離しているように思いますが何か理由がありますか。

事務局 新型コロナウイルス感染症の状況もあり、修理ボランティアの人数制限などもしており先行きが不透明であったため、目標はその数値としています。

教育長 続きまして、給食センターから説明をお願いします。

(資料5に沿って説明)

- 委員 給食センター見学試食会の参加定員が12人で大変人気があり、すぐに予約が埋まってしまうのではないかと思います。これは先着順ですか。
- 事務局 先着順です。前回の試食会は、受付開始後30分ほどでキャンセル待ちを含め全ての予約が埋まりました。新型コロナウイルス感染症の状況も注視しながら、なんとか開催したいと考えています。
- 委員 参加申込が電話又はFAXとなっていますが、FAXの受信と電話の着信とで順番が前後してしまうかもしれませんので、FAXでの受付実績がないということであれば廃止しても良いのではないかと思います。
- 委員 2学期が始まり、やっと給食が始まり保護者の方々は安心しているかと思います。夏休み中にしっかりと食事がとれていたのか心配な子どもたちも給食をしっかりと食べてほしいと思います。献立を見ると、卵と乳の対策がしっかりとされており、また、魚が多く使用されていて、他の自治体にも自慢できるような献立になっていると思います。
- 委員 献立表の一番下欄にあるコメントがとても良いと思いますが、市のホームページに掲載されているように、給食のメニューのレシピが掲載されていると家でも実践ができるのかもしれませんが。
- 教育長 続きまして、教育総務課から説明をお願いします。

(資料6に沿って説明)

- 委員 学校での植樹についてですが、まちの中にも緑を増やしてほしいと思います。市の西側は開発が進んであまり緑がありません。空き地はちらほらと見受けられますので、緑が増えていくと良いと思います。また、名古屋市では小さなスペースでも農作物を育てている取組をしているようですので、長久手市でも何か取組ができるとよいと思います。
- 委員 教員の長時間勤務の改善として、まずはどのような業務をしているのか、業務の見える化をすると良いと思います。そのためには、外部から業務を見てもらう必要があると思いますので、民間の力を使って一度調査を実施した方が良いのではないかと思います。
- 委員 西小学校の大規模改修が始まり、校舎の壁が水色に変更されましたが、子どもたちの投票で色を決めたようで、とても良い取組だと思いました。それから、学校から保護者へのお知らせがアプリとなり、細かい学校の情報が適時配信されるようになりました。また、欠席連絡もこのアプリでできるようになりましたので、とても良いと思

います。

教育長 他に御意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 それでは、公開部分の教育委員会を終わります。